

福生市と横田基地



平成 28 年 3 月

東京都福生市

福 生 市 民 憲 章

美しく連なる山なみを望み、しずかに流れる多摩川のもと、雑木林と桑畑の武蔵野台地にひらけた福生市は、多くの人たちのたゆみない努力によって発展をつづけています。

^{わたくし} 私たち市民は、この地をふるさととして愛し、平和を願い、いきいきとした市民のまちをつくるため、ここに市民憲章を定めます。

1. 私たちは 健康な心と体をつくり ^{じゅうじつ} 充実した豊かな日々をおくりましょう。
1. 私たちは 老人を敬い ^{うやま} 子供の健やかな成長につとめ 明るい家庭をつくりましょう。
1. 私たちは 自然をたいせつにし 花や木を育て 美しい緑のまちをつくりましょう。
1. 私たちは ^{きょうよう} 教養を高め ^{じょうそう} 情操を養い ^{かお} 文化の薫るまちをつくりましょう。
1. 私たちは たがいに親しみ 助けあい みんなが幸せになるまちをつくりましょう。



は じ め に

横田基地の歴史は、昭和14年に旧福生村、熊川村の一部を含む武蔵野の山林一帯200haが国に接收され、昭和15年に旧大日本帝国陸軍立川飛行場の拡張飛行場として「多摩陸軍飛行場」が建設されたことに始まります。

これに伴い、その附属施設として、航空審査部、航空整備学校なども設置されましたが、終戦を迎えた昭和20年に多摩陸軍飛行場や附属施設は米軍に接收され「米軍横田基地」となりました。

福生市の前身である旧福生町は、昭和15年に旧福生村と熊川村が合併して誕生いたしました。その後、昭和45年に福生市となり、平成27年には市制施行45周年を迎えておりますが、旧福生町から現在に至るまで、70年の長きにわたり、基地を抱えた行政運営を行っております。

福生市は、行政面積10.16km²の3分の1を占める3.317km²を米空軍横田基地に提供しており、その存在は、航空機の騒音公害をはじめ、都市計画への影響や地域経済の発展阻害要因となるなど、市民生活に大きな影響を与えております。

このため、騒音防止対策や安全対策の推進、航空機事故の防止など、横田基地の整理・縮小・返還を含めた必要な措置を講ずるよう国や米軍に対して要請を行い、更に横田基地を抱える福生市、立川市、昭島市、羽村市、武蔵村山市、瑞穂町の5市1町でも連携して、問題の解決に向けた取り組みを行っております。

市としては、横田基地は無いことが望ましいものの、当面、基地は動かし難いとの前提に立ち、現実的な対応を図っておりますが、これまで横田基地では、KPCP（関東空軍施設整理統合計画）や米軍再編計画に伴う航空自衛隊航空総隊司令部の府中基地から横田基地への移転など、様々な基地の機能強化が行われてきました。

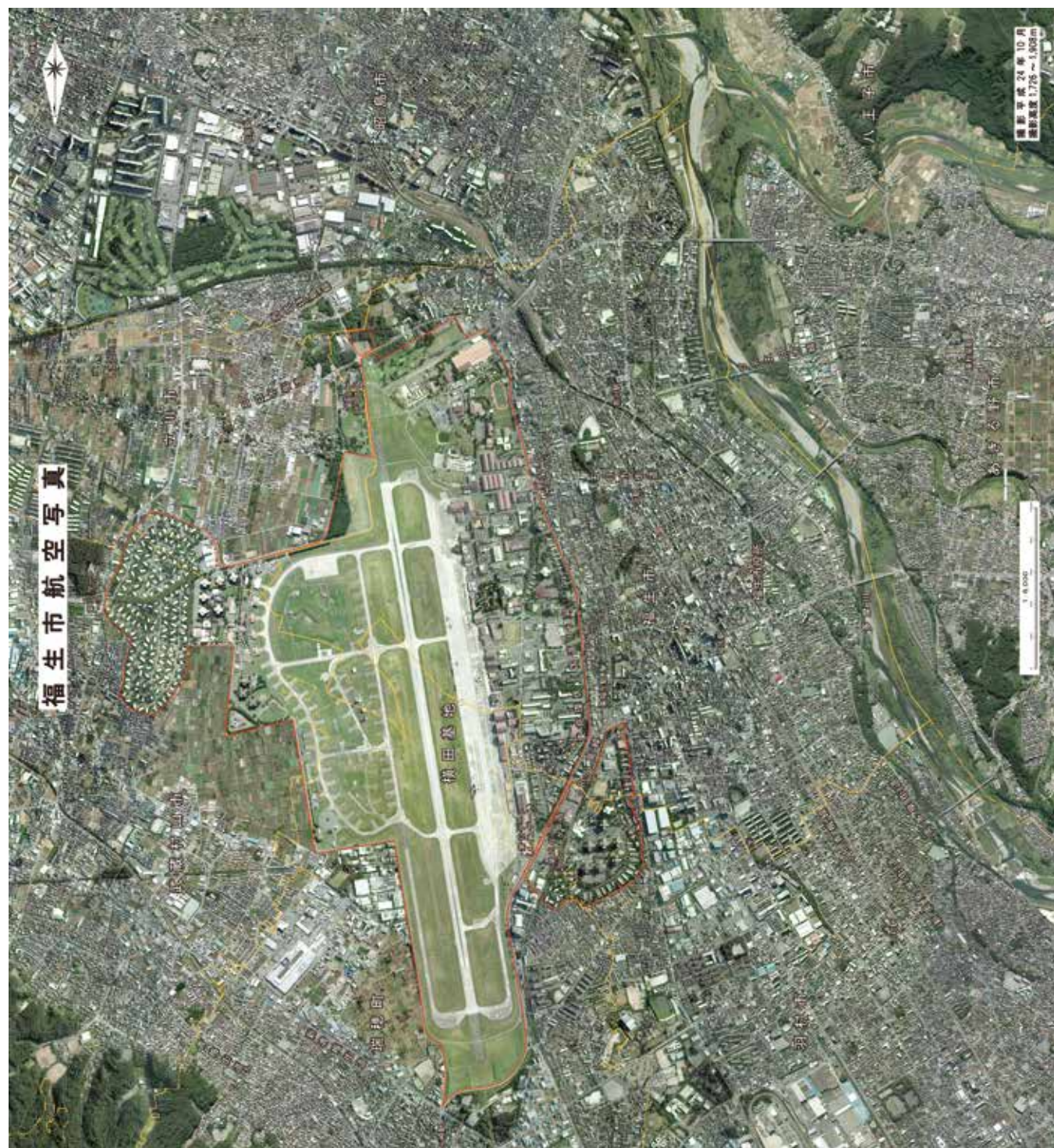
更に、平成27年5月には、国においてCV-22オスプレイの横田基地配備計画が発表されており、今後も基地の動向には十分に注意を払っていく必要があります。

本書は、平成23年に発行した「福生市と横田基地」の改訂版として発行するもので、基地に起因する多くの諸問題を抱える本市の現状を知っていただくとともに、基地周辺対策事業関係資料集としてとりまとめたものであり、関係各位の御参考になれば幸いです。

改訂版の作成に際しましては、多くの方々に御指導、御協力、資料提供等をいただきましたことに、心よりお礼を申し上げます。

平成28年3月

福生市長 加藤 育男



福島市航空写真

撮影平成 24 年 10 月
撮影高度 1,725 ~ 1,905m

1 : 4,000

目 次

1	福生市の概要	1
	（１）沿 革	1
	（２）地勢及び位置	2
	（３）人口及び世帯数	3
	ア 人口及び世帯	3
	イ 人口及び世帯数の推移	4
	（４）就業人口（産業分類別）の状況	5
	（５）市の予算の推移（当初予算）	6
	（６）土地の利用（土地区画整理事業と市街化区域の状況）	8
	（７）組織機構図	9
2	横田基地の概要	13
	（１）概 要	13
	（２）変 遷	15
	（３）面積と所在区域	36
	（４）基地の現況（米軍）	36
	ア 管理部隊・使用部隊	36
	イ 歴代司令官	37
	ウ 施設等の状況	38
	エ 人 口	39
	オ 常駐機と飛来する主な飛行機	40
	カ その他	41
	（５）在日米軍の現状等	45
	（６）アジア太平洋地域における現在の軍事態勢	46
	（７）関東空軍施設整理統合計画（ＫＰＣＰ）	47
	（８）フィリピンクラーク基地からの米軍部隊移駐	57
	（９）米軍再編と航空自衛隊横田基地	61
	ア 航空自衛隊横田基地の現況	61
	a 基地所在部隊	61
	b 歴代司令官及び司令	61
	c 所在部隊定員数推移	62
	d 隊員の５市１町における住民登録状況	62
	e 飛来する主な飛行機	62
	イ 米軍再編における横田基地に関する経過と対応	63
	（１０）ＣＶ－２２オスプレイの横田基地への配備計画	73
	（１１）基地従業員対策と在日米軍経費	87

3 基地と市民生活	91
(1) 騒音問題	91
ア 航空機騒音に係る環境基準	91
イ 航空機騒音測定	94
a 市の騒音測定	94
b 東京都の騒音測定	95
c 測定結果	97
d 今後の対応	97
ウ 騒音苦情	113
エ 米空母艦載機による訓練（実態と対応）	114
オ 騒音公害訴訟	123
(2) 電波障害	128
(3) 航空機事故対策	130
(4) 横田基地内燃料漏れ事故経過	140
(5) 市政世論調査の結果	142
(6) 基地との交流	145
4 基地周辺の生活環境の整備充実	147
(1) 生活環境整備法の概要	147
(2) 周辺対策事業による整備	149
ア 障害防止工事の助成事業（3条）	149
イ 住宅防音工事の状況（4条）	155
ウ 周辺財産（防衛省所属行政財産）の利用（7条）	160
エ 民生安定施設の助成事業（8条）	161
オ 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業（9条）	171
(3) 再編交付金	179
(4) その他の助成	182
ア 防音事業関連維持費補助金	182
イ 施設区域取得等事務委託費	183
ウ 流域下水道負担金	184
5 基地と財政	185
(1) 基地交付金と調整交付金	185
(2) 補助金・交付金等の年度別交付状況一覧表	188
(3) 国関係予算の推移	196
6 基地と市議会	199
(1) 市議会の組織	199
(2) 横田基地対策特別委員会	199
(3) 基地関係一般質問の主な項目	211

7 関係団体及び周辺市町との連携	219
(1) 全国組織	219
ア 全国基地協議会	219
イ 防衛施設周辺整備全国協議会	219
ウ 全国市議会議長会基地協議会	219
(2) 基地周辺市町の組織	220
ア 横田基地周辺市町基地対策連絡会	220
イ 横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会	220
(3) 国及び東京都等の関係機関	221
ア 防衛省の仕組み	221
イ 東京都の基地関係窓口	222
ウ 一般財団法人防衛施設協会	223
8 資 料（関係法令、規約等）	225
(1) 日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約	225
(2) 日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約第6条に基づく 施設及び区域並びに日本国における合衆国軍隊の地位に関する協定	227
(3) 日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約第6条に基づく 施設及び区域並びに日本国における合衆国軍隊の地位に関する協定の実施に 伴う地方税法の臨時特例に関する法律	243
(4) 防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律	246
(5) 防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律施行令	250
(6) 国有提供施設等所在市町村助成交付金に関する法律	256
(7) 国有提供施設等所在市町村助成交付金に関する法律施行令	257
(8) 施設等所在市町村調整交付金交付要綱	260
(9) 日米合同委員会	261
(10) 横田飛行場における航空機騒音の軽減措置（抄）	264
(11) 横田飛行場の騒音規制措置に関する日米合同委員会の合意	267
(12) 駐留軍等の再編の円滑な実施に関する特別措置法	268
(13) 再編実施のための日米のロードマップ（仮訳）	278

